

組合長研修会（JF 全国代表者集会）

漁連・信漁連・共水連は、11月21～22の2日間に渡り三連共催により、漁協役員研修事業の一環として13漁協の組合長が参加しJAXA宇宙開発機構の視察研修とJF全国代表者集会に参加した。

1日目のJAXA宇宙開発機構では、布野理事、宇戸田会長の挨拶にはじまり、人工衛星による宇宙利用の状況、有人・宇宙環境利用、ロケット・輸送システムの紹介等説明を受けた。

2日目は、JF全漁連主催によるJF全国代表者集会に参加し、本県を始め全国の浜から1000人超が結集し盛大に開催された。集会では、冒頭、JF全漁連岸会長の主催者挨拶の後、安部内閣総理大臣、江藤農林水産大臣、鈴木自民党総務会長、中家徹JA全中会長による来賓祝辞が述べられた。

今回の集会は、来年度から5カ年で取り組むJFグループ運動方針の採択が目的であり、まず、運動方針のDVD上映による説明が行われ、意見表明では伊東信孝JF苫小牧組合長（北海道）と岡修JF大阪府鰹巾着網組合長が浜プランによる漁業所得向上の取組を紹介した上で、「浜プランを展開することが、水産業の成長産業化につながる」と述べ、運動方針に賛同。中村清作JF全国漁青連副会長が運動方針（案）の採択を提案し、満場の拍手で採択された。加えて、坂本雅信JF全漁連副会長（JF千葉漁連会長）が特別決議（案）を朗読し、満場一致で採択された。



《宇宙開発機構 集合写真》



《代表者集会 風景》